# 人材開発支援助成金(人への投資促進コース) 〇JT実施状況報告書

(	情報技術	分野認定	宝習併用	R職業訓練	)

1	年間記	計画番号													2	受講者氏名	3												
3	≘川4南 =	コース名																4	OJTの総訓	練時間数				F	時間	分			
	司川が木 =	1-74																_	0JT支給対	象受講時間	数の台	計		F	時間		分		
6																		7	受講率(5	5 欄 ÷ 4 欄	1						<del></del>	%	
	所定的	労働時間数								時	間					3	ने	0		曜日	日日	□月	□火	□水	□木	金	Π±	_	
																		所定休日											
9	職務会	名又は科目:	<u> </u>			10								0 J T	実施								11	合計	日数	12 合計時間			
																		13	総合計 日数			14	総合時	計					
	15	0JT訓練指	導者	役	職						氏名									1									
				2	3	4	5	6	7			4	2	3	4	5	6	7			T 4	2	3	4	5	6	7		
		実施月	8	9	10	11	12	13	14		実施月	8	9	10	11	12	13	14		実施月	8	9	10	11	12	13	14		
		年	15	16	17	18	19	20	21		#	15	16	17	18	19	20	21		年	15		17	18	19	20	21		
			22	23	24	25	26	27	28		月	22	23	24	25	26	27	28			22	23	24	25	26	27	28		
		月	29	30	31	20	20		20			29	30	31	20	20		20		月	29	30	31	20	20		20		
	15		<u></u>		<u>.</u>						<u></u>		00	0.				ì				00	Ů.						
	15	0JT訓練指	導者	役	職	E					氏名								ī	P									
		実施月	1	2	3	4	5	6	7		実施月	1	2	3	4	5	6	7		実施月	1	2	3	4	5	6	7		
			8	9	10	11	12	13	14			8	9	10	11	12	13	14			8	9	10	11	12	13	14		
		年	15	16	17	18	19	20	21		年	15	16	17	18	19	20	21		年	15	16	17	18	19	20	21		
		月月	22	23	24	25	26	27	28		月	22	23	24	25	26	27	28		月	22	23	24	25	26	27	28		
			29	30	31							29	30	31							29	30	31						
		16	9欄	から15	欄のと	:おり	訓練を	宇施	したこ	とを、必ず	ず本人が確認	認の上	:、そネ	でれ	確認し	た日	付と氏	名をこ	ご記入くだ	さい。								_	
(1) 申請事業主の証明																年			月			日	ı						
					代表者 役職名																								
					氏名																								
		(2)	訓練	責任者	の証明	FI .															年			月		日			
2 欄の受講者に、 9 欄から15欄のとおり訓練を受けさせたことを 役職名													こを証明し	ます。															
				:	役職名 氏名																								
	(3) 訓練受講者の証明 (本人直筆の署名)																				年			月				$\dashv$	
			(本)				IC15	欄の訓	練指導	<b>事者から0.</b> 」	「を受けたこ	ことを	証明し	ます。	± <i>†</i> -	 :、訓絲	東日誌	(訓練	棟様式第9-2	2号 ) につい		仏が作	成した		を証明	します			
					氏名									- 0											•		-		

#### 【記入上の注意】

- この様式は、OJTの実施状況を、**訓練の受講者ごとに**作成してください。
- 1欄は、年間職業能力開発計画(様式第3-1号)と対応した年間計画番号を記入してください。
- 3欄は、年間職業能力開発計画(様式第3-1号)と対応した訓練コースの名称を記入してください。
- 4欄には、年間職業能力開発計画(様式第3-1号)の13欄の(2)に記入した、総訓練時間数のうちOJTの時間数と同じ時間数を記入してくださ
- 5 欄には、14欄の総合計時間を転記してください。なお、5 欄及び14欄には、事前に「認定実習併用職業訓練(実践型人材養成システム実施計画)」」にて大臣認定された時間を上限に記入するようお願いします。上限を超えて記載した時間については、訓練内容に関わらず算定対象外となり
- 6 欄には、事業所における受講者の所定労働時間を記入してください。シフト制、変形労働時間制等の場合は、一定期間の平均で1日当たりの時間 を算出し、記入してください。
- 7欄「受講率」には、4欄「OJTの総訓練時間数」に占める5欄「OJT受講時間数の合計」の割合を記入してください(小数点以下切り捨て)。この 割合が80%に満たない場合、本助成金は支給されませんのでご留意ください。
- 8欄には、事業所における受講者の所定休日を記入してください。 8
- 9欄「職務名」には、事前に「認定実習併用職業訓練(実践型人材養成システム実施計画)」にて大臣認定された教育訓練カリキュラム及び参考様 式第1号等で提出しているOJTカリキュラムから転記してください。
- 10欄には、訓練を実施した月日を記入してください。なお、同日に2つ以上の職務を実施した場合、受講時間が長い職務に月日を記入し、受講時間が短い職務には月日を記入しないでください。また、受講時間が同じである場合は、いずれか一方の職務に月日を記入することとし、CJTを実施した 月日に重複がないようにしてください。
- 11 11欄には、10欄に記載した日数の合計を記入してください。
- 12欄には、10欄で実施月日を記入した職務について、0JTの受講時間数(所定労働時間内に受講した時間数)を記入してください。なお、10欄におい 同日に2つ以上の職務を実施して記入をしなかった職務がある場合は、記入をしなかった職務の受講時間数を含む当該OJT実施日の総受講時間数 を記入してください。
- 13 13欄には、11欄で記入した日数の合計を記入してください。
- 14 15欄「OJT訓練指導者」には、2欄の受講者を指導した訓練指導者の役職・氏名を記入した上で、訓練実施月日に を付けて下さい。
- 16欄(2)には、訓練受講者が所属している所属長を訓練責任者とし、9欄~15欄のとおりに訓練が実施されたことを確認したうえで、証明年月日、役 職名及び氏名を記入してください。
- 16欄(3)には、10欄の訓練実施日に15欄の訓練指導者からOJTを受けたことについて、訓練受講者本人が確認したうえで、確認した年月日と氏名を記入してください(<u>必ず本人が直筆で署名してください。</u>審査の際に、労働局が本人に聞き取りを行うことがあります。)。
- 17 9欄から15欄で記入欄が不足する場合は、様式第9-1号(継紙)に記入し、本紙に添付してください。

訓練樣式第9-1号(継紙) ( 枚中 枚目)

## (〇JT実施状況報告書)

(OJT実施状況報	O J T 実施状況報告書)																										
1 年間計画番号						2										2	受講者氏征										
9 職務名						10							0.	T実施	i日						11	合計	12	合計時			
																									$\dashv$		
																									_		
15 ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □				氏名	Π						1																
בראאוויםויס	OJT訓練指導者 役職						_		101					_		]   _	1		1	.	_	_	_	_		_	
実施月	8	2	3	4	5	6	7		実施月	8	2	3	4	5	6	7		実施月	ŀ		2	3	4	5	6	7	
年		9	10	11	12	13 20	14 21		年		9 16	10	11	12	13	21			.  -		9	10	11	12	13 20	14 21	
		23	24	25	26	27	28		_	22	23	24	25	26	27	28			H		23	24	25	26	27	28	
月		30	31	20	20		20		月	29	30	31	20			20	j		月		30	31					l
<u></u>									00	<b>.</b>							1.			<u> </u>							
OJT訓練指	15 0JT訓練指導者 役職								氏名								-										•
実施月	1	2	3	4	5	6	7		実施月	1	2	3	4	5	6	7		実施月		1	2	3	4	5	6	7	
	8	9	10	11	12	13	14			8	9	10	11	12	13	14		8 9	9	10	11	12	13	14			
年	15	16	17	18	19	20	21		年 - 月-	15	16	17	18	19	20	21			年 1	15	16	17	18	19	20	21	
月	22	23	24	25	26	27	28				23	24	25	26	27	28			月 月	22 :	23	24	25	26	27	28	
	29	30	31							29	30	31							2	29 :	30	31	i				
15 OJT訓練指	導者	役	職						氏名																		
	1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5	6	7	]			1	2	3	4	5	6	7	
実施月	8	9	10	11	12	13	14		実施月	8	9	10	11	12	13	14		実施月		8	9	10	11	12	13	14	
年	15	16	17	18	19	20	21		年	15	16	17	18	19	20	21			年	15	16	17	18	19	20	21	
	22	23	24	25	26	27	28		_	22	23	24	25	26	27	28				22 :	23	24	25	26	27	28	
月	29	30	31						月	29	30	31					•		月 2	29 :	30	31					
15 OJT訓練指導者 役職									氏名							1											
O . III III III		2 3		4	5				101			3	_	5	_	]   _	1		1		_		4	_		- 1	
実施月	8	9				6	7		実施月	1	2		4		6	7	1	実施月	ŀ		2	3		5	6	7	
<b> </b>			17	11		13 20	14 21		¢=	15	9 16	10	11	12		14 21	1		┢		9	10 17	11		13 20	14 21	
		23		25			28		-	22	23			26		28			-		23	24					
月	29		31						月		30	31					j		月	-	30	31			<u></u> -		I
	٠.							ــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ								<u> </u>	Ľ			٠.							

## 人材開発支援助成金(特定訓練コース) 0JT実施状況報告書**【記入例】** (認定実習併用職業訓練)

1	年間語	計画番号				0 1 2 3 4 5 6 7											受講者氏名	3				陣海 均							
3	÷111.6± -							1		``- <b>-</b>	<b>*</b>	_				4	0JTの総訓	練時間	数			720時間00分							
	訓練』	コース名						Java	lebエン	ジニア	食成コ	-7				5	OJT受講時 所定労働時	間数の間内に受	合計 講した問	間数の台	計			675E	時間0				
6					7										7	受講率(5	5 欄 ÷ 4 切り捨て	1欄×	100)				93	3		%			
	6C 🗢 X	¥/5hn±88*/h				7	,		n±88						^	8		B	翟日	<b>☑</b> ⊟	□月	□火	□水	□★	□金	<b></b> ✓±			
	PITALS	<b>労働時間数</b>				7			時間						分		所定休日			<u> </u>	l								
9	職務名	名			10								0JT	実施日								11	合計	日数	12	合計時	間		
PR.	J参画 <sup>组</sup>	隼備			2022年	≅6月1•	• 2• 3• 6• 7•	・8日																6		37	時間30分		
システ	テム対応	<b>芯準備</b>			2022年	2022年6月9·10·13·14·15日 2022年7月1·4·5·6·7·8·11日 2022年8月1·2·3·4日 2022年9月1·2·5日																19	127時間305						
ソフロ	トウェフ	ア設計補助				2022年6月20·21·22·23·24·27·28·29日 2022年7月12·13·14·15·19·20·21·22日 2022年8月5·8·9·10·12·15·16日 2022年9月6·7·8·9·12·13日																29	202時間30						
ソフロ	トウェフ	ア実装補助				2022年7月25·26·27·28·29日 2022年8月17·18·19·22日 2022年9月14·15·16·20·21·22·26·27·28日 2022年10月 3·4·5·6·7·11·12日															10月			25	172時間30分				
システ	テム開発	<sup>発</sup> 付随業務			2022年	2022年8月23· 24· 25· 26· 29· 30· 31日 2022年9月29· 30日 2022年10月13· 14· 17· 18· 19· 20· 21· 24· 25· 26· 27· 28· 31日																22	135時間00:						
																13	総合計			101	14	総合	計			675	時間00分		
	45															Ļ	日数			101		時	間			0/3	时间00万		
	15	OJT訓練打	<b>旨導者</b>	役職	<u> </u>	<u>シ</u>	/ステム係	長		氏名		1	企業内	太郎		<u> </u>	_												
		実施月	1	23	) 4	5	6	$\bigcirc$		<b>尾施月</b>	①	2	3	<b>(4)</b>	5 6	(7)	)	実	施月	①	2	3	4	(5)	6	7			
			8	9 10	) 11	12	(3) (4	4)			8	9	10	11)	12 (13	(14	)			8	9	10	11	12	13	14			
		2022年	15	16 17	18	19	<b>20</b> 21	<u>D</u>		2022年	(15)	16	17	18 (	19 20	<b>(1)</b>	)	3	2022年	15	16)	17)	18	19	20	21			
		6月	22	23 24	25	26	27 28	<u>B</u>		7月	22	23	24	25)	26 27	28	)		8月	22	23	24)	25)	26)	27	28			
			29	30 31							29	30	31	ı						29	30	31)							
	15	OJT訓練打	指導者	役職		シ	/ステム係	長		氏名		1	企業内	太郎															
			①	2 3	4	(5)	6 (7				1	2	3	4)(	5 6		)			1	2	3	4	5	6	7			
		実施月	8	9 10	-		13 (14	4)	3	<b>尾施月</b>	8	9	_	11)		+		実	施月	8	9	10	11	12	13	14			
		2022年	(15)	(16) 17			20 2	_		2022年	15	16	17	_	19 20	+=			年	15	16	17	18	19	20	21			
			22	23 24	25		27 28	_			22	23	24)	_	26 27	_	-			22	23	24	25	26	27	28			
		9月		30 31	1	<u></u>	<u> </u>			10月		30	(31)	<u> </u>	<u> </u>		1		月	29	30	31		J					
	16	0 棚から1		とおり訓練	よまな	ı.+- <del>-</del>	・レ左 ル	% ず木 人が	が確認の	トチ	カぞわ	な金型	_	付と氏さ	2なご記	λ <i>(</i> †-	ニオロ	<u> </u>			l								
	(1)	申請事業			( - 7,16	0722		37 47(7)	F REDUCED	, <u></u> ,	10010	OHE DO	ОЛЕЦ	17 C 101	16010	,	202	0	年		10	月		31	E	1			
								2 欄の受	で講者に	、9欄	から15	欄のる	とおり	訓練を引	受けさせ	たこと	を証明しま	す。											
				表者 職名	1	代表取	双締役社長	툿																					
			E	名		人材	一郎																						
	(2)	訓練責任	者の証	明													202	0	年		10	月		31	E	}			
			/=-		_	· . = -	- , .m -	2 欄の受	で 講者に	、9欄	から15	- 欄の	とおり	訓練を	受けさせ	たこと	を証明しま	す。		_									
				職名			テム課長																						
	(2)	*III 6+ 700 ***		:名	1	金在	仁						ı													_			
	(3)	訓練受講	筆の署	名)													202		年			月		31	E	1			
			私は、	. 10欄の日 氏名			<sup>糖調者か</sup> 毎 均		受けたる	ことを証	E明しā	ます。	また、	訓練日	誌(訓練	東様式:	第9-2号)に	ついて	も私か	作成し	たこ	とを証	明しま	ます。					

#### 【記入上の注意】

- この様式は、OJTの実施状況を、**訓練の受講者ごとに**作成してください。
- 2 1欄は、年間職業能力開発計画(訓練様式第3-1号)と対応した年間計画番号を記入してください。
- 3欄は、年間職業能力開発計画(訓練様式第3-1号)と対応した訓練コースの名称を記入してください。
- 4欄には、年間職業能力開発計画(訓練様式第3-1号)の10欄の(2)に記入した、総訓練時間数のうちOJTの時間数と同じ時間数を記入してくださ
- 5 欄には、14欄の総合計時間を転記してください。なお、5 欄及び14欄には、<u>事前に「認定実習併用職業訓練(実践型人材養成システム実施計画)」</u>
  <u>にて大臣認定された時間を上限</u>として、<u>所定労働時間内に受講した時間数</u>を記入するようお願いします。上限を超えて記入した時間については、訓練
  内容に関わらず算定対象外となります。
  例:・事前に大臣認定を受けたOJTカリキュラム時間 352時間
  ・実際に実施したOJTカリキュラム時間 360時間
  事前に認定された時間が352時間であるため、352時間分のみ受講率の算定対象となり、この時間を上限に5 欄及び14欄に記入。 5

  - 上限を超えた8時間については受講率の算定対象外となります。
- 6欄には、事業所における受講者の所定労働時間を記入してください。シフト制、変形労働時間制等の場合は、一定期間の平均で1日当たりの時間を 6 算出し、記入してください。
- 7欄「受講率」には、4欄「QJTの総訓練時間数」に占める5欄「QJT受講時間数の合計」の割合を記入してください(小数点以下切り捨て)。この割 7 合が80%に満たない場合、本助成金は支給されませんのでご留意ください。
- 8欄には、事業所における受講者の所定休日を記入してください。 8
- 9欄「職務名」には、事前に「認定実習併用職業訓練(実践型人材養成システム実施計画)」にて大臣認定された教育訓練カリキュラム及び訓練参考 様式第1号等で提出しているOJTカリキュラムから転記してください。 9
- 10欄には、訓練を実施した月日を記入してください。なお、同日に2つ以上の職務を実施した場合、受講時間が長い職務に月日を記入し、受講時間が 短い職務には月日を記入しないでください。また、受講時間が同じである場合は、いずれか一方の職務に月日を記入することとし、OJTを実施した月日 に重複がないようにしてください。 1 0
- 1 1 11欄には、10欄に記載した日数の合計を記入してください。
- 12欄には、10欄で実施月日を記入した職務について、OJTの受講時間数(所定労働時間内に受講した時間数)を記入してください。なお、10欄において、同日に2つ以上の職務を実施して記入をしなかった職務がある場合は、記入をしなかった職務の受講時間数を含む当該OJT実施日の総受講時間数を 1 2
- 13 13欄には、11欄で記入した日数の合計を記入してください。
- 14 15欄「OJT訓練指導者」には、2欄の受講者を指導した訓練指導者の役職・氏名を記入した上で、訓練実施月日に を付けて下さい。
- 15 16欄(2)には、訓練受講者が所属している所属長を訓練責任者とし、9欄~15欄のとおりに訓練が実施されたことを確認したうえで、証明年月日、役職 名及び氏名を記入してください。
- 16 16欄(3)には、10欄の訓練実施日に15欄の訓練指導者からOJTを受けたことについて、訓練受講者本人が確認した上で、確認した年月日と氏名を記入してください(<u>必ず本人が直筆で署名してください。</u>審査の際に、労働局が本人に聞き取りを行うことがあります。)。
- 17 9欄から15欄で記入欄が不足する場合は、訓練様式第9-1号(継紙)に記入し、本紙に添付してください。